随意契約理由書

1 請負業者名 : 株式会社大林組

2 工 事 件 名 : 賢所等改修第8回工事

3 随意契約理由 : 本件工事は、賢所等改修工事の継続工事である。
賢所等施設は、明治21年に創建された築115年以上の歴史を持つ、賢所、皇霊殿、神殿の総称である宮中三殿を中心とした貴重な木造建築物であり、宮内庁が維持管理する最も重要な施設の一つであるため、施工にあたっては、当庁における施工実績を十分に有し、かつ、施工場所が皇居の特別地域内にあることから、御動静等の際に支障をきたさぬよう工事を中断するなどの臨機応変な現場対応ができる施工監理能力を有すること等が必須の条件である。本件工事に先だっ
て行われた賢所等改修工事において、これまで賢所等施設の主たる建築工事や御所等当庁における重要な施設の工事を請け負った実績を有するなど、これらの条件を全て満たす(株)大林組と随意契約を締結したものである。
また、本件工事は前回工事に引き続き施工される工事で、前工事施工者に施工させた場合は経費の節減が確保できること、さらに、前工事と本件工事とが一体の施設の整備等を目的とし、かつ、前工事と本件工事の施工者が異なる場合は、瑕疵担保責任の範囲が不明確となる等密接不可分な関係にあるため、一貫した施工が技術的に必要とされる工事でもあるため。(会計法第29条の3第4項)

随意契約調書

1	契 約 年 月 日	平成 21 年 4 月 1 日		
2	請 負 業 者 名	株式会社大林組東京本社		
3	請 負 業 者 の 住 所	東京都港区港南 2 丁目 1 5 番 2 号		
4	工 事 件 名	賢所等改修第 8 回工事		
5	工 事 場 所	東京都千代田区千代田（皇居内）		
6	工 事 種 別	建築一式工事		
7	工 事 概 要	改修工事一式		
8	工 期（自）	平成 21 年 4 月 1 日		
9	工 期（至）	平成 22 年 3 月 31 日		
		(税込み)	(税抜き)	落札率
10	予 定 価 格	71,032,500 円	67,650,000 円	99.77 %
	見 積 金 額	70,875,000 円	67,500,000 円	

随意契約理由書

1 請負業者名 : 清水建設株式会社

2 工 事 件 名 : 東宮御所配管設備改修ほか第3回工事

3 随意契約理由 : 本工事は、東宮御所配管設備改修ほか工事からの継続工事であり、一体の施設の改修及び増築等を目的とする工事である。

前回工事と本工事の施工者が異なる場合は瑕疵担保責任の範囲が不明確になる等密接不可分な関係にあることから、一貫した施工が技術的に必要と判断され、工期の短縮、経費の節減、安全・円滑かつ適切な施工を確保するうえでも前回工事施工者以外の者に施工させることが不利と認められるため。(会計法第29条の3第4項)

随意契約調書

1	契 約 年 月 日	平成 21 年 4 月 1 日		
2	請 負 業 者 名	清水建設株式会社		
3	請 負 業 者 の 住 所	東京都港区芝浦一丁目2番3号		
4	工 事 件 名	東宮御所配管設備改修ほか第3回工事		
5	工 事 場 所	東京都港区元赤坂（赤坂御用地内）		
6	工 事 種 別	建築一式工事		
7	工 事 概 要	東宮御所改修工事ほか各一式		
8	工 期（自）	平成 21 年 4 月 1 日		
9	工 期（至）	平成 21 年 9 月 30 日		
10	請 負 金 額	284,550,000 円		
		(税込み)	(税抜き)	落札率
11	予 定 価 格	285,495,000 円	271,900,000 円	99.66 %
	見 積 金 額	284,550,000 円	271,000,000 円	

随意契約理由書

- 1 請負業者名 : 清水建設株式会社

- 2 工 事 件 名 : 東宮御所太陽光発電設備整備ほか工事

- 3 随意契約理由 :
本工事は、東宮御所事務棟屋根上に太陽光発電設備を整備する工事であり、また、東宮御所公室棟各所の経年劣化箇所等の修繕を施す工事である。
本工事は東宮御所配管設備改修ほか工事と施工箇所が重複、錯綜する工事であり、現在施工中の工事と本工事の施工者が異なる場合は瑕疵担保責任の範囲が不明確になる等密接不可分な関係にあることから、一貫した施工が技術的に必要と判断され、工期の短縮、経費の節減、安全・円滑かつ適切な施工を確保するうえでも東宮御所配管設備改修ほか工事の施工者以外の者に施工させることが不利と認められるため。
(会計法第29条の3第4項)

随意契約調書

1	契 約 年 月 日	平成 21 年 5 月 27 日		
2	請 負 業 者 名	清水建設株式会社		
3	請 負 業 者 の 住 所	東京都港区芝浦一丁目 2 番 3 号		
4	工 事 件 名	東宮御所太陽光発電設備整備ほか工事		
5	工 事 場 所	東京都港区元赤坂（赤坂御用地内）		
6	工 事 種 別	建築一式工事		
7	工 事 概 要	東宮御所太陽光発電設備整備工事ほか各一式		
8	工 期（自）	平成 21 年 5 月 28 日		
9	工 期（至）	平成 21 年 9 月 30 日		
10	請 負 金 額	31,710,000 円		
		(税込み)	(税抜き)	落札率
11	予 定 価 格	31,741,500 円	30,230,000 円	99.90 %
	見 積 金 額	31,710,000 円	30,200,000 円	

随意契約理由書

- 1 請負業者名 : 株式会社大林組

- 2 工 事 件 名 : 御所機械設備更新ほか工事

- 3 随意契約理由 :

本工事は、御所屋外機械置場に設置の空気調和設備（貫流蒸気ボイラ）、給水設備（受水槽・給水加圧ポンプ）及び関連設備（自動制御設備及び電気設備）の経年劣化による更新並びに各所手洗所内に設置の衛生器具設備（温水洗浄便座）の更新、事務棟照明器具改修・床改修等を行う工事である。

本工事は、両陛下の御生活において重要な設備である空調設備・給水設備・衛生器具設備の更新等を行うことから、両陛下の御生活への影響を最小限とするため、御留守期間等の限られた時間内に既存システムとの整合性を保ち、安全性や機能性を損なうことなく、確実に施工を完了するためには、施設の形状等を熟知し、高度な施工監理能力を持った者に施工させる必要がある。

株大林組は、御所新築工事を請け負った共同企業体の幹事会社であり、かつ、御所の改修工事を施工した実績を有し、工期の短縮、安全・円滑かつ適切な施工を確実に実施することができる唯一の会社であるため。

（会計法第29条の3第4項）

随意契約調書

1	契 約 年 月 日	平成 21 年 6 月 9 日		
2	請 負 業 者 名	株式会社大林組東京本社		
3	請 負 業 者 の 住 所	東京都港区港南 2 丁目 1 5 番 2 号		
4	工 事 件 名	御所機械設備更新ほか工事		
5	工 事 場 所	東京都千代田区千代田（皇居内）		
6	工 事 種 別	建築一式工事		
7	工 事 概 要	御所機械設備更新工事ほか各一式		
8	工 期（自）	平成 21 年 6 月 10 日		
9	工 期（至）	平成 21 年 12 月 25 日		
		(税込み)	(税抜き)	落札率
10	予 定 価 格	43,911,000 円	41,820,000 円	98.03 %
	見 積 金 額	43,050,000 円	41,000,000 円	

随意契約理由書

- 1 請負業者名 : 株式会社竹中工務店東京本店

- 2 工 事 件 名 : 三笠宮邸機械設備更新ほか工事

- 3 随意契約理由 :
本工事は、東宮御所配管設備改修ほか工事からの継続工事であり、一体の施設の改修及び増築等を目的とする工事である。
前回工事と本工事の施工者が異なる場合は瑕疵担保責任の範囲が不明確になる等密接不可分な関係にあることから、一貫した施工が技術的に必要と判断され、工期の短縮、経費の節減、安全・円滑かつ適切な施工を確保するうえでも前回工事施工者以外の者に施工させることが不利と認められるため。(会計法第29条の3第4項)

随意契約調書

1	契 約 年 月 日	平成 21 年 6 月 9 日		
2	請 負 業 者 名	株式会社竹中工務店東京本店		
3	請 負 業 者 の 住 所	東京都江東区新砂 1 丁目 1 番 1 号		
4	工 事 件 名	三笠宮邸機械設備更新ほか工事		
5	工 事 場 所	東京都港区元赤坂（赤坂御用地内）		
6	工 事 種 別	建築一式工事		
7	工 事 概 要	機械室改修工事ほか各一式		
8	工 期（自）	平成 21 年 6 月 10 日		
9	工 期（至）	平成 21 年 10 月 9 日		
10	請 負 金 額	41,580,000 円		
		(税込み)	(税抜き)	落札率
11	予 定 価 格	41,622,000 円	39,640,000 円	99.89 %
	見 積 金 額	41,580,000 円	39,600,000 円	

随意契約理由書

1 請負業者名 : 株式会社竹中工務店

2 工 事 件 名 : 宮殿正殿保全整備工事

3 随意契約理由 : 本工事は、正殿ブラインドシャッター改修、正殿報道室電動パネル壁修繕を行う工事である。

宮殿は、国家的行事の行われる国を象徴する建物という特殊性から、昭和35年1月29日にその造営工事について閣議決定されたものであり、昭和39年7月1日から着工した造営工事に先立っての業者選定において、宮殿という他に類例を見ない芸術的特殊建造物であることから、造営工事の優秀性及び確実性確保のために当時の建設業界において最高の実績を有し、かつ、資力・信用・技術が他業者と隔絶している共同企業体5社（㈱大林組、鹿島建設㈱、清水建設㈱、大成建設㈱、㈱竹中工務店）と随意契約を締結することが決定され、その施工にあたっては、共同企業体5社がそれぞれの工事区分の範囲について責任をもって竣工したものである。

㈱竹中工務店は、本工事における責任区分の範囲において、宮殿造営当時から施工管理し、その状況を十分熟知し現在に至っていることから、本工事を安全かつ確実に実施することのできる唯一の業者であるため。

（会計法第29条の3第4項）

随意契約調書

1	契 約 年 月 日	平成 21 年 6 月 29 日		
2	請 負 業 者 名	株式会社竹中工務店東京本店		
3	請 負 業 者 の 住 所	東京都江東区新砂 1 丁目 1 番 1 号		
4	工 事 件 名	宮殿正殿保全整備工事		
5	工 事 場 所	東京都千代田区千代田（皇居内）		
6	工 事 種 別	建築一式工事		
7	工 事 概 要	宮殿正殿保全整備ほか各一式		
8	工 期（自）	平成 21 年 6 月 30 日		
9	工 期（至）	平成 21 年 10 月 30 日		
		(税込み)	(税抜き)	落札率
10	予 定 価 格	非公表 円	非公表 円	— %
	見 積 金 額	18,375,000 円	17,500,000 円	

随意契約理由書

- 1 請負業者名 : 鹿島建設株式会社
- 2 工 事 件 名 : 宮殿豊明殿ほか保全整備工事
- 3 随意契約理由 : 本工事は、宮殿豊明殿電動ベネシャンブラインド取替、設備管制所エアコン取付、豊明殿大膳手洗所衛生設備改修を行う工事である。
宮殿は、国家的行事の行われる国を象徴する建物という特殊性から、昭和35年1月29日にその造営工事について閣議決定されたものであり、昭和39年7月1日から着工した造営工事に先立っての業者選定において、宮殿という他に類例を見ない芸術的特殊建造物であることから、造営工事の優秀性及び確実性確保のために当時の建設業界において最高の実績を有し、かつ、資力・信用・技術が他業者と隔絶している共同企業体5社（株大林組、鹿島建設株、清水建設株、大成建設株、株竹中工務店）と随意契約を締結することが決定され、その施工にあたっては、共同企業体5社がそれぞれの工事区分の範囲について責任をもって竣工したものである。
鹿島建設株は、本工事における責任区分の範囲において、宮殿造営当時から施工管理し、その状況を十分熟知し現在に至っていることから、本工事を安全かつ確実に実施することのできる唯一の業者であるため。
(会計法第29条の3第4項)

随意契約調書

1	契 約 年 月 日	平成 21 年 7 月 3 日		
2	請 負 業 者 名	鹿島建設株式会社東京建築支店		
3	請 負 業 者 の 住 所	東京都港区元赤坂一丁目 3 番 8 号		
4	工 事 件 名	宮殿豊明殿ほか保全整備工事		
5	工 事 場 所	東京都千代田区千代田（皇居内）		
6	工 事 種 別	建築一式工事		
7	工 事 概 要	宮殿豊明殿ほか保全整備一式		
8	工 期（自）	平成 21 年 7 月 4 日		
9	工 期（至）	平成 21 年 9 月 30 日		
		(税込み)	(税抜き)	落札率
10	予 定 価 格	9,705,150 円	9,243,000 円	81.14 %
	見 積 金 額	7,875,000 円	7,500,000 円	

随意契約理由書

1 請負業者名 : 清水建設株式会社

2 工 事 件 名 : 秋篠宮邸改修工事

3 随意契約理由 : 本工事は、秋篠宮邸において手狭になっている収納・作業スペースの確保のため、既存室の模様替えを行い、収納室新設及び作業室改修を行う工事である。また、経年劣化に伴う応接室の内装改修（壁裂地張替）工事も併せて行う。

本工事の施工場所は、宮邸内における御生活に直接関わる部分であるため、御生活への影響を最小限にとどめつつ、御留守中を含め御在殿中にも調査及び施工を完了することを求められ、また既存施設との意匠の整合性を保ち、確実に施工を完了するため、施設の形状等を熟知し、高度な施工管理能力を持った者に施工させる必要がある。

清水建設(株)は、当該施設の新築（旧秩父宮邸）及び増築・改修（秋篠宮邸）工事を施工した実績を有し、工期の短縮、安全・円滑かつ適切な施工を確実に実施することができる唯一の会社であるため。（会計法第29条の3第4項）

随意契約調書

1	契 約 年 月 日	平成 21 年 8 月 7 日		
2	請 負 業 者 名	清水建設株式会社		
3	請 負 業 者 の 住 所	東京都港区芝浦一丁目2番3号		
4	工 事 件 名	秋篠宮邸改修工事		
5	工 事 場 所	東京都港区元赤坂（赤坂御用地内）		
6	工 事 種 別	建築一式工事		
7	工 事 概 要	収納室ほか改修各一式		
8	工 期（自）	平成 21 年 8 月 8 日		
9	工 期（至）	平成 21 年 10 月 30 日		
10	請 負 金 額	16,800,000 円		
		(税込み)	(税抜き)	落札率
11	予 定 価 格	17,230,500 円	16,410,000 円	97.50 %
	見 積 金 額	16,800,000 円	16,000,000 円	

随意契約理由書

1 請負業者名 : 清水建設株式会社

2 工 事 件 名 : 東宮御所配管設備改修ほか第4回工事

3 随意契約理由 : 本工事は、東宮御所配管設備改修ほか工事からの継続工事であり、一体の施設の改修及び増築等を目的とする工事である。

前回工事と本工事の施工者が異なる場合は瑕疵担保責任の範囲が不明確になる等密接不可分な関係にあることから、一貫した施工が技術的に必要と判断され、工期の短縮、経費の節減、安全・円滑かつ適切な施工を確保するうえでも前回工事施工者以外の者に施工させることが不利と認められるため。(会計法第29条の3第4項)

随意契約調書

1	契 約 年 月 日	平成 21 年 8 月 20 日		
2	請 負 業 者 名	清水建設株式会社		
3	請 負 業 者 の 住 所	東京都港区芝浦一丁目2番3号		
4	工 事 件 名	東宮御所配管設備改修ほか第4回工事		
5	工 事 場 所	東京都港区元赤坂（赤坂御用地内）		
6	工 事 種 別	建築一式工事		
7	工 事 概 要	東宮御所改修工事ほか各一式		
8	工 期（自）	平成 21 年 8 月 21 日		
9	工 期（至）	平成 21 年 9 月 30 日		
10	請 負 金 額	76,125,000 円		
		(税込み)	(税抜き)	落札率
11	予 定 価 格	76,471,500 円	72,830,000 円	99.54 %
	見 積 金 額	76,125,000 円	72,500,000 円	

随意契約理由書

1 請負業者名 : 鹿島建設株式会社

2 工 事 件 名 : 東宮御所周辺施設整備ほか第2回工事

3 随意契約理由 : 本工事は、東宮御所配管設備改修ほか工事からの継続工事であり、一体の施設の改修及び増築等を目的とする工事である。

前回工事と本工事の施工者が異なる場合は瑕疵担保責任の範囲が不明確になる等密接不可分な関係にあることから、一貫した施工が技術的に必要と判断され、工期の短縮、経費の節減、安全・円滑かつ適切な施工を確保するうえでも前回工事施工者以外の者に施工させることが不利と認められるため。(会計法第29条の3第4項)

随意契約調書

1	契 約 年 月 日	平成 21 年 10 月 7 日		
2	請 負 業 者 名	鹿島建設株式会社東京建築支店		
3	請 負 業 者 の 住 所	東京都港区元赤坂一丁目 3 番 8 号		
4	工 事 件 名	東宮御所周辺施設整備ほか第 2 回工事		
5	工 事 場 所	東京都港区元赤坂（赤坂御用地内）		
6	工 事 種 別	建築一式工事		
7	工 事 概 要	東宮御所周辺施設整備工事ほか各一式		
8	工 期（自）	平成 21 年 10 月 8 日		
9	工 期（至）	平成 22 年 3 月 31 日		
10	請 負 金 額	28,455,000 円		
		(税込み)	(税抜き)	落札率
11	予 定 価 格	28,560,000 円	27,200,000 円	99.63 %
	見 積 金 額	28,455,000 円	27,100,000 円	

随意契約理由書

- 1 請負業者名 : 清水建設株式会社
- 2 工事件名 : 東宮御所各所改修工事
- 3 随意契約理由 :
 - 本工事は、東宮御一家の御生活に支障をきたしている箇所等を改修する工事である。
 - 本工事は、東宮御一家の御生活に直接関わる箇所の改修工事もあることから、御生活への影響を最小限とするため、御留守期間等の限られた時間内に調査及び施工を完了し、既存施設との意匠の整合性を厳しく求められ、確実に施工を完了するためには、施設の形状等を熟知した者に施工させる必要がある。
 - 清水建設(株)は、平成20年度から平成21年度にかけて行った東宮御所配管設備改修ほか工事を施工した会社であり、過去には東宮御所において、大規模改修や増築工事を施工し、安全かつ適切な施工を確実に実施することができる唯一の会社である。(会計法第29条の3第4項)

随意契約調書

1	契 約 年 月 日	平成 21 年 12 月 7 日		
2	請 負 業 者 名	清水建設株式会社		
3	請 負 業 者 の 住 所	東京都港区芝浦一丁目 2 番 3 号		
4	工 事 件 名	東宮御所各所改修工事		
5	工 事 場 所	東京都港区元赤坂（赤坂御用地内）		
6	工 事 種 別	建築一式工事		
7	工 事 概 要	東宮御所各所改修工事ほか各一式		
8	工 期（自）	平成 21 年 12 月 8 日		
9	工 期（至）	平成 22 年 1 月 15 日		
10	請 負 金 額	3,150,000 円		
		(税込み)	(税抜き)	落札率
11	予 定 価 格	3,158,400 円	3,008,000 円	99.73 %
	見 積 金 額	3,150,000 円	3,000,000 円	

随意契約理由書

- 1 請負業者名 : 株式会社山武
- 2 工 事 件 名 : 御所ほか自動制御設備改修工事
- 3 随意契約理由 :
本工事は、御所・宮殿等の各建物に設置されている自動制御設備の一部を改修する工事である。
当該自動制御設備は、各建物の空調設備等の運転を適切に制御するための設備である。
本工事では、当該自動制御設備が関わる空調設備等の稼働から停止まで一連の運転を正常に制御し、運転状態の監視も常時できるよう製造者だけが持つ独自のデータに基づき調整する必要がある。
従って、本工事では他社では知り得ない当該設備の詳細な内部構造・特性などに精通し、製造時の技術資料やデータを保有している製造者による施工が必要であり、他社では修理後の試運転において当該設備が正常に機能していることを確認し判断することが極めて困難であるため、当該設備を製造したもの以外に施工させた場合、適切に動作しない等著しい支障が生じる恐れがある。
株式会社山武は、当該設備を設計・製造した会社であり、当該設備を熟知した唯一の会社であるため。
(会計法第29条の3第4項)

随意契約調書

1	契 約 年 月 日	平成 21 年 12 月 9 日		
2	請 負 業 者 名	株式会社山武		
3	請 負 業 者 の 住 所	東京都千代田区丸の内二丁目7番3号		
4	工 事 件 名	御所ほか自動制御設備改修工事		
5	工 事 場 所	東京都千代田区千代田（皇居内）		
6	工 事 種 別	管工事		
7	工 事 概 要	御所ほか自動制御設備改修一式		
8	工 期（自）	平成 21 年 12 月 10 日		
9	工 期（至）	平成 22 年 3 月 30 日		
		(税込み)	(税抜き)	落札率
10	予 定 価 格	11,487,000 円	10,940,000 円	95.97 %
	見 積 金 額	11,025,000 円	10,500,000 円	

随意契約理由書

1 請負業者名 : 株式会社大林組

2 工 事 件 名 : 賢所等改修第9回工事

3 随意契約理由 : 本件工事は、賢所等改修工事の継続工事である。
賢所等施設は、明治21年に創建された築115年以上の歴史を持つ、賢所、皇霊殿、神殿の総称である宮中三殿を中心とした貴重な木造建築物であり、宮内庁が維持管理する最も重要な施設の一つであるため、施工にあたっては、当庁における施工実績を十分に有し、かつ、施工場所が皇居の特別地域内にあることから、御動静等の際に支障をきたさぬよう工事を中断するなどの臨機応変な現場対応ができる施工監理能力を有すること等が必須の条件である。本件工事に先だっ
て行われた賢所等改修工事において、これまで賢所等施設の主たる建築工事や御所等当庁における重要な施設の工事を請け負った実績を有するなど、これらの条件を全て満たす(株)大林組と随意契約を締結したものである。
また、本件工事は前回工事に引き続き施工される工事で、前工事施工者に施工させた場合は経費の節減が確保できること、さらに、前工事と本件工事とが一体の施設の整備等を目的とし、かつ、前工事と本件工事の施工者が異なる場合は、瑕疵担保責任の範囲が不明確となる等密接不可分な関係にあるため、一貫した施工が技術的に必要とされる工事でもあるため。(会計法第29条の3第4項)

随意契約調書

1	契 約 年 月 日	平成 22 年 1 月 26 日		
2	請 負 業 者 名	株式会社大林組東京本社		
3	請 負 業 者 の 住 所	東京都港区港南 2 丁目 1 5 番 2 号		
4	工 事 件 名	賢所等改修第 9 回工事		
5	工 事 場 所	東京都千代田区千代田（皇居内）		
6	工 事 種 別	建築一式工事		
7	工 事 概 要	改修工事一式		
8	工 期（自）	平成 22 年 1 月 27 日		
9	工 期（至）	平成 22 年 3 月 31 日		
		(税込み)	(税抜き)	落札率
10	予 定 価 格	231,735,000 円	220,700,000 円	99.68 %
	見 積 金 額	231,000,000 円	220,000,000 円	

随意契約理由書

- 1 請負業者名 : 鹿島建設株式会社
- 2 工 事 件 名 : 東宮御所周辺施設整備ほか第3回工事
- 3 随意契約理由 :
本工事は、東宮御所周辺施設整備ほか工事からの継続工事であり、東宮御所周辺施設建物の延焼防止防火対策工事を目的とする工事である。
前回工事と本工事の施工者が異なる場合は瑕疵担保責任の範囲が不明確になる等密接不可分な関係にあることから、一貫した施工が技術的に必要と判断され、工期の短縮、経費の節減、安全・円滑かつ適切な施工を確保するうえでも前回工事施工者以外の者に施工させることが不利と認められるため。(会計法第29条の3第4項)

随意契約調書

1	契 約 年 月 日	平成 22 年 2 月 26 日		
2	請 負 業 者 名	鹿島建設株式会社東京建築支店		
3	請 負 業 者 の 住 所	東京都港区元赤坂一丁目 3 番 8 号		
4	工 事 件 名	東宮御所周辺施設整備ほか第 3 回工事		
5	工 事 場 所	東京都港区元赤坂（赤坂御用地内）		
6	工 事 種 別	建築一式工事		
7	工 事 概 要	車庫・事務室棟近隣施設延焼防止対策一式		
8	工 期（自）	平成 22 年 2 月 27 日		
9	工 期（至）	平成 22 年 3 月 31 日		
10	請 負 金 額	4,357,500 円		
		(税込み)	(税抜き)	落札率
11	予 定 価 格	4,387,950 円	4,179,000 円	99.30 %
	見 積 金 額	4,357,500 円	4,150,000 円	

随意契約理由書

1 請負業者名 : 清水建設株式会社

2 工 事 件 名 : 秋篠宮邸造り付け家具取設ほか工事

3 随意契約理由 : 本工事は、秋篠宮邸において収納スペースの確保のため、造り付け家具の設置を行う工事である。
本工事の施工場所は、宮邸内における御生活に直接関わる部分であるため、御生活への影響を最小限にとどめつつ、御留守中を含め御在殿中にも調査及び施工を完了することを求められ、また既存施設との意匠の整合性を保ち、確実に施工を完了するため、施設の形状等を熟知し、高度な施工管理能力を持った者に施工させる必要がある。
清水建設株は、当該施設の新築（旧秩父宮邸）及び増築・改修（秋篠宮邸）工事を施工した実績を有し、工期の短縮、安全・円滑かつ適切な施工を確実に実施することができる唯一の会社であるため。（会計法第29条の3第4項）

随意契約調書

1	契 約 年 月 日	平成 22 年 3 月 10 日		
2	請 負 業 者 名	清水建設株式会社		
3	請 負 業 者 の 住 所	東京都港区芝浦一丁目2番3号		
4	工 事 件 名	秋篠宮邸造り付け家具取設ほか工事		
5	工 事 場 所	東京都港区元赤坂（赤坂御用地内）		
6	工 事 種 別	建築一式工事		
7	工 事 概 要	造り付け家具取設ほか一式		
8	工 期（自）	平成 22 年 3 月 11 日		
9	工 期（至）	平成 22 年 3 月 31 日		
10	請 負 金 額	10,395,000 円		
		(税込み)	(税抜き)	落札率
11	予 定 価 格	10,399,200 円	9,904,000 円	99.95 %
	見 積 金 額	10,395,000 円	9,900,000 円	